

日商簿記から税理士へ

<本日のスケジュール>

- 11:00～11:45(45分) セミナー
- 11:45～ 質疑応答

当セミナー資料の著作権はTAC株式会社に帰属します。著作権者の許可なく、無断で、複製、頒布、譲渡、貸与、転載、公衆送信等を使用することはできません。

セミナー内容

- 1 税理士試験の特徴
- 2 日商簿記と税理士会計科目の関連性
- 3 受験プランの立て方
- 4 今から始める税理士学習プラン

(みなさんへのアンケート)

質問項目

1. 現在の簿記の知識レベルについて
2. 現在の職業について

投票画面が表示されましたら、
該当する項目を選択してください。

1 税理士試験の特徴

税理士試験スケジュール

受験申込：5月上旬～中旬

試験日：8月上旬～中旬

合格発表：12月中旬

<試験日程（例年）>

1日目		2日目		3日目	
簿記論	9:00～11:00	法人税法	9:00～11:00	固定資産税	9:00～11:00
財務諸表論	12:30～14:30	所得税法	12:00～14:00	国税徴収法	12:00～14:00
消費税法 or 酒税法	15:30～17:30	相続税法	15:00～17:00	事業税 or 住民税	15:00～17:00

受験資格（代表例）

▶学識

- 大学・短大等を卒業 ⇒ 法律学または経済学に属する科目を1科目以上履修
- 大学3年次以上 ⇒ 法律学または経済学に属する科目を含め62単位以上取得

▶資格

- 日商簿記1級合格者
- 全経簿記上級合格者

▶職歴

- 会計事務所・税理士法人で2年以上勤務
- 一般企業の経理部門で2年以上勤務など

※ いずれか1つでも要件を満たせばOK！

【問い合わせ先】
国税審議会税理士分科会
TEL：03-3581-4161

税理士試験の特徴① 科目選択制

●全11科目の中から5科目を選択

会計科目	税法科目	
必須(2科目)	選択必須(1～2科目)	選択(1～2科目)
簿記論	法人税法	相続税法
財務諸表論	所得税法	消費税法 or 酒税法
		固定資産税
		事業税 or 住民税
		国税徴収法

税理士試験の特徴② 科目合格制

▶ 1科目ずつ受験でき、科目ごとに合否が判定

⇒働きながら（大学に通いながら）資格取得が目指せる！

▶ 合格した科目は生涯有効！

⇒ライフプランに応じた受験が可能！

▶ 就職・転職は科目合格時点でOK！

⇒税理士試験の科目合格は高く評価される！

税理士試験・合格基準

▶合格基準点（令和2年度）

各科目とも満点の60%

⇒100点満点なので、要は60点とれば合格！

▶合格率

科目ごとの合格率は毎年15%前後

⇒実質的には“競争試験”！

令和2年度税理士試験・合格率

	簿記	財表	法人	所得	相続	消費
受験者数	10,757	8,568	3,658	1,437	2,499	6,261
合格者数	2,429	1,630	588	173	264	782
合格率	22.6%	19.0%	16.1%	12.0%	10.6%	12.5%

	酒税	固定	事業	住民	国徴	合計
受験者数	446	874	335	381	1,629	36,845
合格者数	62	118	44	69	198	6,357
合格率	13.9%	13.5%	13.1%	18.1%	12.2%	17.3%

税理士試験の合否のポイント

多くの受験生が解答できる
基本的事項をどれだけ確実に
得点できるかで合否は決まる！

2 日商簿記と 税理士会計科目の関連性

税理士・簿記論の出題範囲

▶出題範囲（令和3年度税理士試験 受験案内 より）

複式簿記の原理、その記帳・計算及び帳簿組織、
商業簿記のほか工業簿記を含む。ただし、原価計算を除く。



- 企業が行った個々の取引に関する具体的な会計処理
（取引金額の計算、仕訳、勘定記入、集計、試算表作成等
の一連の手続）を学習

税理士・簿記論の学習範囲を日商簿記検定3級では30%、
2級では60%、1級では90%学習済！

日商簿記検定と税理士・簿記論の学習内容関連表

税理士・簿記論の学習項目	日商簿記検定		
	3級	2級	1級
簿記一巡の手続	○	○	◎
帳簿組織	◎	-	-
推定簿記	-	-	○
一般商品売買	○	○	◎
特殊商品売買	-	-	◎
現金・預金	○	◎	◎
債権・債務・手形	○	◎	◎
有価証券	-	○	◎
有形固定資産	○	○	◎
無形固定資産	-	◎	◎
研究開発費・ソフトウェア	-	○	◎
貸倒引当金・その他の引当金	○	○	◎
人件費・退職給付会計	○	○	◎
社債	-	-	◎
株主資本	○	○	◎

税理士・簿記論の学習項目	日商簿記検定		
	3級	2級	1級
新株予約権	-	-	◎
繰延資産	-	-	◎
税金・税効果会計	○	○	◎
外貨建取引等	-	○	◎
製造業会計	-	◎	◎
本支店会計	-	○	◎
組織再編	-	○	◎
財務諸表	○	○	◎
会計上の変更・誤謬の訂正	-	-	○
連結財務諸表	-	◎	◎
工事契約	-	-	◎

- ◎ 学習済み（ただし、出題傾向・出題形式は異なる）
- 基礎知識は学習済みだが、さらに知識の習得が必要
- 未学習

税理士・財務諸表論の出題範囲

▶出題範囲（令和3年度税理士試験 受験案内 より）

会計原理、企業会計原則、企業会計の諸基準、会社法中計算等に関する規定、会社計算規則（ただし、特定の事業を行う会社についての特例を除く。）、財務諸表等の用語・様式及び作成方法に関する規則、連結財務諸表の用語・様式及び作成方法に関する規則



- 計算では、株主総会提出用の財務諸表の作成方法（表示区分・表示科目・注記事項等）を学習
- 理論では、個々の会計処理について定めた各会計基準の規定内容やその会計処理を行う目的や背景について学習

簿記・財表の同時学習について

▶ 簿記論と財務諸表論の計算は、学習内容が重複

⇒ 1科目ずつ学習するより学習負担を3～4割軽減できる

▶ 簿記論と財務諸表論の第三問は同じ出題形式 (決算整理型の総合問題)

⇒ 簿記論で培った解答テクニックが、財務諸表論でもそのまま活かせる！

▶ 同一の論点を多角的に学習

- ・ 簿記論：個々の取引に関する会計処理方法を学習
- ・ 財務諸表論（計算）：財務諸表の表示方法を学習
- ・ 財務諸表論（理論）：各会計処理の意義・目的や背景を学習

⇒ 会計に関する理解が深まり、知識が定着しやすい！

3 受験プランの立て方

長期目標の設定（何年で5科目合格？）

- ▶ 1科目あたりの学習期間は7カ月～1年
- ▶ 5科目合格までの期間は、学習環境によって異なる
- 受験専念 ⇒ 2～3年を目標
（1年に2～3科目ずつ受験）
- 仕事両立 ⇒ 3～5年を目標
（1年に1～2科目ずつ受験）

短期目標の設定（1年目の受験科目は？）

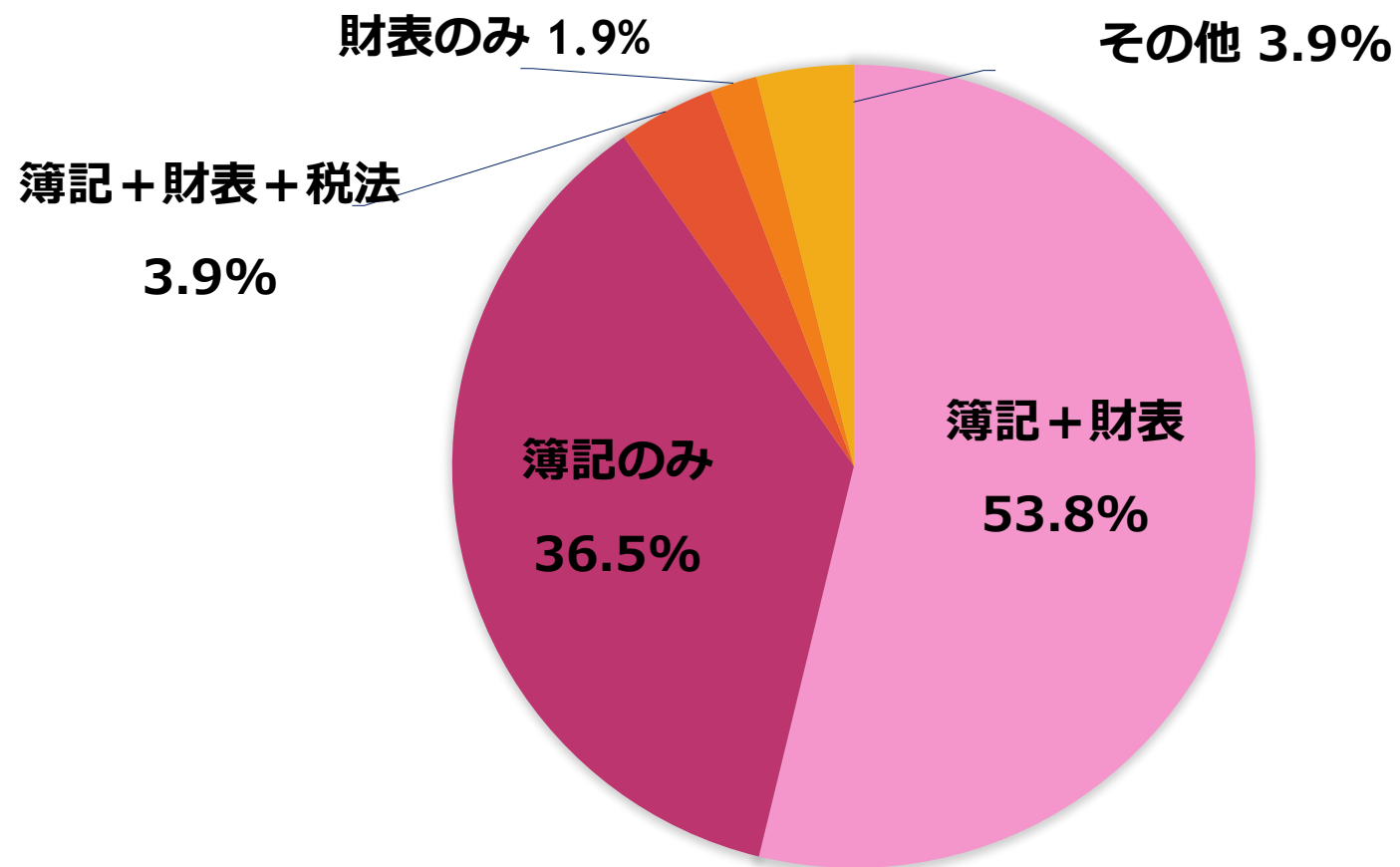
- ▶ 初受験に向いている科目 ⇒ 簿記論・財務諸表論
- ▶ 初受験に向いていない科目 ⇒ 法人税法・所得税法・事業税・住民税

【1週間の学習時間に応じた科目選択の具体例】

学習時間／週	科 目		
30時間以上	簿記論	財務諸表論	税法科目（ボリューム少）※
20～25時間程度	簿記論	財務諸表論	
15～20時間程度	簿記論	税法科目（ボリューム少）※	
10～15時間程度	簿記論		

※ 酒税法・固定資産税・国税徴収法のうちいずれか1科目

最初の受験科目



令和2年度税理士試験・5科目合格者アンケートより

4 今から始める 税理士学習プラン

TACの開講コース

●〔初学者向け〕速修コース（12月・1月開講）

▶ 7～8カ月間の短期間で2022年合格を目指すコース

12月～4月 ⇒ 重要論点を徹底的にインプット

5月～7月 ⇒ 学習項目の総まとめ+答案練習で総仕上げ

▶ 講義回数

簿記論・財務諸表論・消費税法 ⇒ 週2回

酒税法・固定資産税・国税徴収法 ⇒ 週1回



短期集中の専用カリキュラムに沿って学習することで、
合格レベルの実力を身につけることができる！

TACの開講コース

●〔受験経験者向け〕上級コース（1月開講）

▶講義と問題演習を連携させ、得点力に磨きをかける実践力養成コース

1～4月 ⇒ 講義回（20回）で基礎論点から応用論点まで網羅的に確認
演習回（10回）で解答テクニックを習得

5～7月 ⇒ 論点整理＋答案練習で答案作成力をブラッシュアップ

▶講義回数（簿記論） ⇒ 週2回



日商簿記1級学習経験者は、簿記論の学習範囲をほぼ網羅しているため、
上級コースの選択も視野に！
（財務諸表論は、理論の学習があるため、速修コースがオススメ！）

学習計画の立て方

▶ 1 週間の生活スケジュールに学習時間を組み込む

- ⇒「1週間の学習スケジュール表」を作成し、「いつ」「何を」学習するかを計画立て、それを必ず実行！（税理士受験の学習を習慣づける）
- ⇒学習を継続するには、実行可能な計画を立てることがポイント！

▶ 講義時間と同程度の復習時間を次の講義までに確保

- ⇒“問題が解ける”レベルに引き上げるためには、講義時間（3 時間）と同程度（3～4 時間程度）の復習時間が必要
- ⇒講義を受けてから復習するまで時間を空けてしまうと、学習した内容をすぐに忘れてしまう

∴ 次の講義までに講義時間と同程度の復習時間を確保することで、
学習効果が高まり、さらに受験勉強が継続しやすくなる
（講義を受けた当日または翌日に復習すると記憶が定着しやすい！）

学習計画の立て方

▶ 毎日学習する

- ⇒知識の定着には、繰り返し復習することが効果的
- ⇒30分など短時間でも良いので毎日学習時間を確保する

▶ 早朝時間を活用

- ⇒安定して学習時間が確保できる
- ⇒頭がクリアな状態で学習に取り組める

▶ スキマ時間を活用

- ⇒通勤・通学などの移動時間で理論暗記
- ⇒出勤前や昼の休憩時間を利用して問題演習

【参考】 1 週間の学習スケジュール（簿記論のみ）

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備
7:00							
8:00	移動	移動	移動	移動	移動		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	復習（簿記）	
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動	移動	移動	移動	移動		
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）			
20:00							
21:00		復習（簿記）	復習（簿記）		復習（簿記）		
22:00	移動			移動			
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

【参考】1 週間の学習スケジュール（簿記論＋国税徴収法）

	月	火	水	木	金	土	日	
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	
7:00		復習（簿記）			復習（簿記）			
8:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）			
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	講義（国徴）		
10:00								
11:00								
12:00								
13:00						復習（国徴）		
14:00						復習（簿記）		
15:00								
16:00								
17:00								
18:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）			
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）				
20:00		復習（簿記）	復習（簿記）		復習（簿記）			
21:00		復習（国徴）			復習（国徴）			
22:00		移動（暗記）			移動（暗記）			
23:00								
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	

【参考】1 週間の学習スケジュール（簿記論＋財務諸表論）

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備
7:00		復習（簿記）			復習（簿記）		
8:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社		
10:00							
11:00						復習（財表）	復習（簿記）
12:00						移動（暗記）	復習（財表）
13:00							
14:00						講義（財表）	
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	講義（財表）	
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）			
20:00		復習（簿記）	復習（簿記）		復習（簿記）	移動（暗記）	
21:00		復習（財表）	復習（財表）		復習（財表）		
22:00	移動（暗記）			移動（暗記）			
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

対象 日商簿記1級学習経験者

2 簿記・財表ロング体験 無料

各コースの第7回講義まで無料体験できる！

「税理士受験を検討しているが、どのコースを受講すればよいか悩んでいる」

「日商1級の合格発表前に税理士講座のコースが始まってしまう」

そのような日商簿記1級学習者のみなさんのために、お申込み前でも各コースの第7回講義まで受講できる「簿記・財表 ロング体験」をご用意しました。是非、ご利用ください。

★無料受講いただくには、下記いずれかの提示またはコピー添付が必要です(可否は問いません)。

▶日商簿記検定1級の受験票 ▶日商簿記検定1級の合格証書または結果通知書

▶2021年11月以前のTAC簿記検定講座1級の会員証

対象コース ※最大2科目、3コース体験OK！

- ・12月入学 速修コース(簿記論・財務諸表論)
- ・1月入学 速修コース(簿記論・財務諸表論)
- ・1月入学 上級コース(簿記論)

体験メディア

教室講座

開講クラス・講義日程を確認の上、ご出席ください(P42～49)。

ビデオブース講座

ビデオブース視聴開始日程を確認の上、ご視聴ください(P44・48)。

Web通信講座

Web講義配信日程を確認の上、ご視聴ください(P44・48)。

TACで
日商簿記を
学習していなくても
OK!

申込方法
(窓口申込・郵送申込)

お申込みは、当パンフレット付属の「簿記・財表ロング体験」
チラシ内の専用申込書でお手続きください。



こんな方にオススメ！

- ▶2021年11月の日商簿記検定1級を受験し、合格発表を待っている方
- ▶「簿記論」を「速修コース」と「上級コース」のどちらのコースで受講すべきか悩んでいる方
- ▶「簿記論」と「財務諸表論」の2科目受講を検討している場合で、各科目の学習量を確認したい方

利用上の注意事項

- ※「上級コース 簿記論」をWeb通信講座で体験いただく場合、第4回(上級演習①)につきましては自己採点となります。予めご了承ください。
- ※ビデオブース講座の視聴期限、Web通信講座の配信期限は、2022年1/31(月)までとなります。
- ※ご利用可能なフォロー制度は、「簿記・財表ロング体験」チラシにてご確認ください。